

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	地域緑化支援花苗配布事業			事業コード	0767
担当課等	所属名	都市整備部 公園みどり課	担当係名		
	課長名	都市整備部 公園みどり課	担当者名	千葉信幸	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	うるおいのある公園・街路樹の確保	コード 4
	基本事業	公共空間の緑化推進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 8款 4項 6目 花と緑のまちづくり事業(007-01)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 昭和55年度～)		
事務事業の概要	花と緑があふれる地域づくりに資するため、自治会等の地域活動をしている団体(地域活動団体)が公園等の公共空間の緑化美化活動を行う際に植栽する花苗等を支給する。					
根拠法令等	盛岡市花苗等支給要綱					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和45年の岩手国体の開催を契機として、盛り上がりを見せた花いっぱい運動などの緑化美化を推進する市民運動を背景として始まった。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
花苗の支給を申込み地域活動団体は年々増加しており、全申込数量に対応できる予算が確保できず、支給数量を調整して配布している状況から、支給数量を増やしてほしいとの要望が多数ある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどのように変化したか。今後の見通しはどうか						
花苗配布を申込み地域活動団体数は、今後も増加していくと考えられる。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会等の地域活動団体</li> <li>公園、道路等の公共空間</li> <li>公共施設・公益施設等</li> </ul>	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 申込書を送付した地域活動団体数	単位	団体
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) <ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動団体から花苗等支給申込書を受付</li> <li>申込書の内容を審査の上、花苗配布数量を調整し決定</li> <li>地域活動団体に花苗等支給承認通知書を送付</li> <li>地域活動団体に花苗を配布</li> <li>地域活動団体から花苗植栽報告書を受理</li> <li>地域活動団体に次年度分の申込書を送付</li> </ul> 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 平成22年度と同じ。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 花苗を配布した地域活動団体数	単位	団体
				B. 花苗の配布数	単位	株
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	花苗を支給することにより、地域活動団体が主体的に公園等の公共空間の緑化美化を図るようにする。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 申込書を送付した地域活動団体の内、花苗を配布した団体数の割合 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	%
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	公共空間が緑化されている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	街路樹のある道路延長(単位:km) 公的緑化推進制度の利用件数(単位:件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	申込書を送付した地域活動団体数	団体	425	416	417	417	420	420	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	花苗を配布した地域活動団体数	団体	233	243	254	256	260	265	年度
活動 指標B	花苗の配布数	株	76,694	72,170	59,000	59,369	59,000	59,000	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	申込書を送付した地域活動団体の内、花苗を配布した団体数の割合	%	54.8	58.4	60.9	61.4	61.9	63.1	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	5,368	5,419	5,300	5,210	5,600	5,600	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	5,368	5,419	5,300	5,210	5,600	5,600	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	5,368	5,419	5,300	5,210	5,600	5,600	*****
	延べ業務時間数	時間	180	180	180	180	180	180	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	720	720	720	720	720	720	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,088	6,139	6,020	5,930	6,320	6,320	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 地域活動団体に配布した花苗により、公園等の公共空間が緑化されている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 公園等公共空間の緑化のための事業であることから妥当である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 地域活動を行っている団体は網羅されており、現状で妥当である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 現状で網羅されており、妥当である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 地域活動団体から申込みれる花苗の数量は多く、成果の向上余地はあるが、全申込量は配布できない状況にあり、申込に添うことは事業費の増加が伴うことから、現状では成果の向上は難しい。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 地域活動団体による公園等の公共空間の緑化が進まなくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現状でも地域活動団体からの花苗申込数量に対応できていないことから、事業費の削減余地はない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 必要最低限の人件費しかかけておらず、削減できない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 地域活動を行っている団体への周知は網羅されており、公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 公共空間の緑化のための原材料にかかる費用であり、市の負担は妥当である。

